

● 地域の犯罪情勢に即した総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進

施策目標（PLAN）

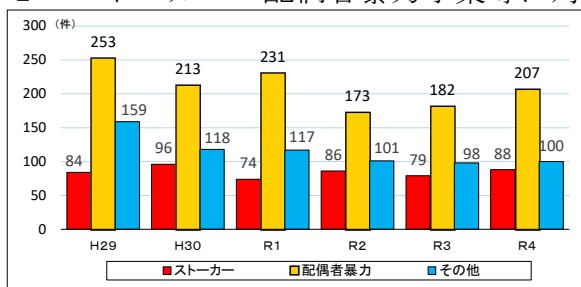
子供・女性・高齢者の人身の安全を確保する取組の推進

実施項目（DO）

- 1 人身安全関連事案に対する迅速的確な対応
- 2 児童相談所を始めとした関係機関との連携の強化

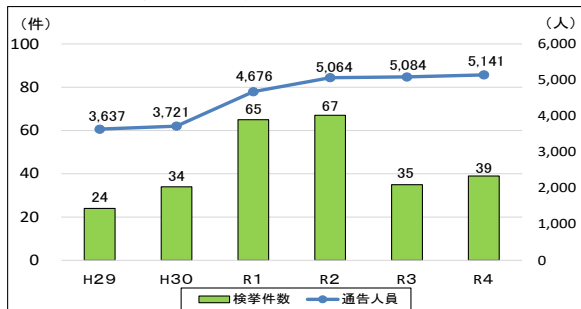
実績（成果）（CHECK）

- 1 ストーカー・配偶者暴力事案等に対する迅速的確な対応



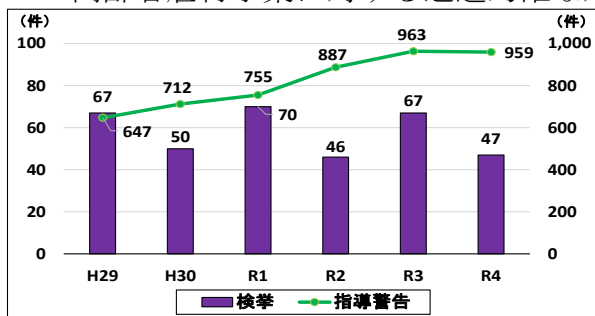
- 被害者等の安全確保を最優先に、認知の段階から警察署と警察本部が連携して組織的な対応を図るとともに、被疑者を早期に検挙するなど、迅速的確な対応を実施

- 2 児童虐待事案に対する迅速的確な対応



- 警察本部及び県内全ての警察署に県児童相談所業務支援システムの専用端末の設置により情報共有を図り、連携を強化
- 知事と警察本部長の連名による「子どもの車内放置撲滅」緊急メッセージを発信し、県と連携した児童虐待防止対策を推進

- 3 高齢者虐待事案に対する迅速的確な対応



- 各種警察活動を通じて高齢者虐待事案に関する情報を入手するとともに、市町村等関係機関と連携して情報を共有し、事案の切迫性・危険性を検討した上で、積極的な捜査活動を推進

今後の課題及び方針（ACTION）

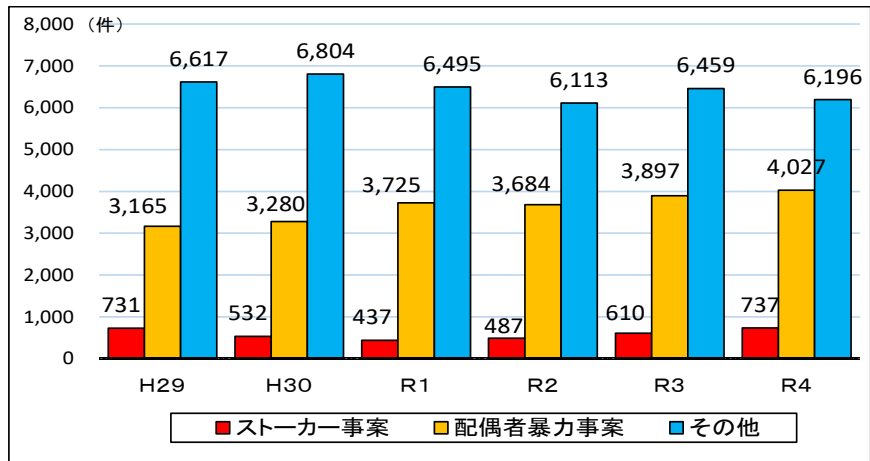
- 1 課題

ストーカー、配偶者暴力、児童・高齢者虐待等の人身安全関連事案の相談等件数及び認知対応件数は、いずれも高い水準で推移（別紙参考指標参照）しており、この種事案は、事態が急展開し、重大事件に発展するおそれがあることから、引き続き、事案に応じた適切な保護対策を講じ、迅速的確な対応を図る必要がある。

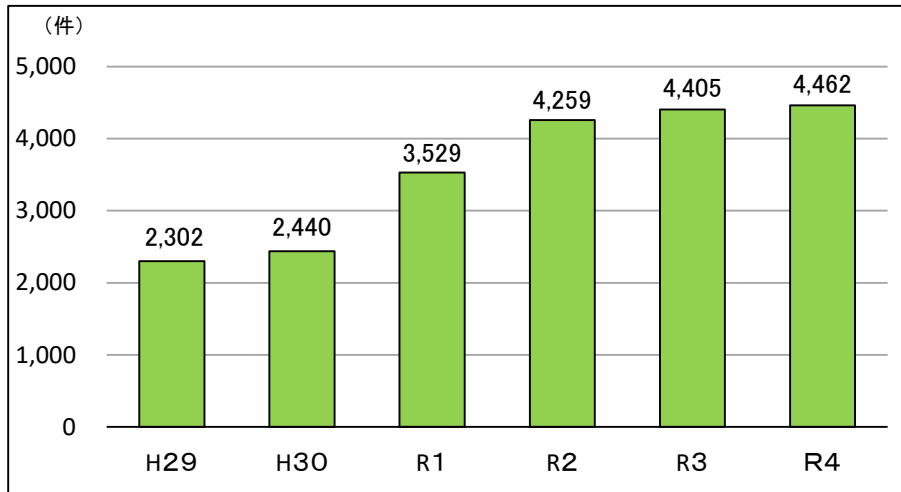
- 2 方針

- 人身安全関連事案に対する迅速的確な対応
- 児童相談所を始めとした関係機関との連携の強化

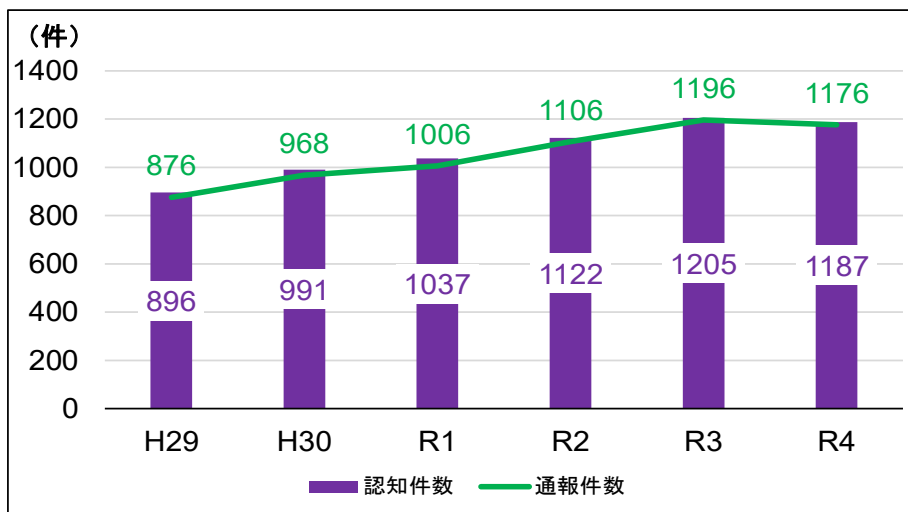
参考指標



【ストーカー・配偶者暴力事案相談等件数の推移】



【児童虐待事案認知対応件数の推移】



【高齢者虐待事案認知件数及び通報件数の推移】